催し

花房晴美・真美 ピアノデュオリサイタル

とき・6月16日　18時30分～
ところ・市民文化会館大ホール
入場料（全席自由）
一　般　1、000円
高校生以下　500円
チケット発売場所
阿部履物店（十二所）、いとくショッピングセンター、音の店いわしや、大森商店（花岡）、コンチェルト、正札竹村、ジャスコ、たかのす風土館（鷹巣町）、トップスタカヤ（花輪）、乳安商事大町店（扇田）、又久書店大町店・清水店、ムジーク、市民文化会館
問 市民文化会館☎49－7066

花づくり フラワーロード研修会

花と緑に囲まれた快適な生活環境をつくるために、花壇づくりの研修を行います。
とき・6月28日　13時30分～
ところ・中央公民館
対象・環境美化推進地区、学校、職場、町内会など、花づくりに関心のある団体
内容
花壇の設計、土づくり、栽培・管理について、種まき、肥料の配合、植え付けについてなど
参加申し込み
氏名、所属名・役職名、住所、電話番号、参加会場名を明記して、電話、FAXなどでお申し込みください。
締め切り・6月20日
申・問 あすの秋田を創る生活運動協会
☎018－860－3542
FAX018－860－3541

募集

あきたエンパワーメントサポート事業参加団体

県では、地域での男女共同参画社会づくりを進めるため、女性団体・グループが企画して行うイベントに対して補助金を交付します。
応募資格
メンバーの半数以上が女性の団体・グループ
※特定の政党、宗教、営利活動を目的とする団体は除きます。
補助金の額・限度額30万円
応募方法
応募用紙に記入のうえ、団体・グループの活動目的と活動状況がわかる書類を添付して左記まで提出してください。
応募締め切り・6月30日（金）
申・問 〒018－3393
鷹巣町字東中岱76－1
北秋田地方部県民室
☎0186－62－1251

住宅をお探しのかたへ 市営住宅入居者

募集戸数
▽第1獅子ケ森住宅・1戸
▽片山住宅・1戸
住宅の規模と家賃（月額）
・第1獅子ケ森住宅3K（48㎡）9、200円～20、300円
・片山住宅　2K（34㎡）7、300円～16、000円
敷金・家賃の3カ月分
資格
住居に困っているかた。所得による制限があります。また、連帯保証人（2人）が必要です。
※申し込みの際に必要な書類があります。
入居時期・7月下旬
締め切り・6月15日（木）
☆申し込みが募集戸数を超えた場合は公開抽選を行います。
とき・6月21日（水）　10時～
ところ
市役所3階　第1委員会室
※本人または代理人に抽選していただきますので、必ずご出席ください。
申・問 都市開発課（内線310）

ふるさと探検号参加者

とき・6月16日（金）
8時50分　中央公民館集合
見学コースと定員
▽Aコース　80人
中央公民館（集合）→大館工芸社→同和クリーンテックス→鳥潟会館→北鹿→郷土博物館→中央公民館（解散）
▽Bコース　80人
中央公民館（集合）→広域消防署→温泉寺→市民の森→北部シルバーエリア→山館浄水場→北鹿ハリストス正教会聖堂→中央公民館（解散）
対象・市内在住のかた
※参加料は無料ですが、昼食と飲み物をお持ちください。また、Aコースは施設入館料として200円がかかります。
申し込み方法
必ず往復はがきでお申し込みください。はがき1枚で2人まで記入できます。往信用に希望のコース、住所、氏名、年齢、電話番号を記入してください。返信用には代表者のかたのあて先をお書きください。
締め切り・6月6日（消印有効）
※応募者が多数の場合は抽選のうえ決定し、はがきの代表のかた全員にお知らせします。
申・問 〒017－8555
大館市字中城20番地
広報大館ふるさと探検号係
総務課（内線258）

採用試験

国家公務員Ⅲ種（高卒程度）

受験資格
職種（行政、郵政、税務等）によって異なります。
受付期間・6月21日～28日
1次試験日・9月3日（日）
申・問 人事院東北事務局
第二課試験係
☎022－221－2022

警察官（大卒程度）

受験資格
昭和46年4月2日～昭和54年4月1日に生まれたかたで、大学卒または平成13年3月に卒業見込みのかた
受け付け締め切り・6月7日
1次試験日・7月9日（日）
問 大館警察署警務課
☎42－4111

その他

公園が泣いています

最近、公園内に空き缶、買い物袋などのごみが散乱しています。また、犬のフンも多く見られます。公園は市民みんなが楽しむ憩いの場です。ごみなどは必ず持ち帰りましょう。
問 都市開発課（内線363）

湯夢湯夢の里温水プール 休館のお知らせ

中・高春季水泳大会のため、温水プールを次のとおり休館します。
とき・6月4日　10時～16時
※16時以降は利用できます。

交通事故、大気汚染や騒音などの環境問題の原因となる
『不正改造車をみんなでなくしましょう』